

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日
東

上場会社名 平安レイサーサービス株式会社 上場取引所
 コード番号 2344 URL <http://www.heian-group.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 相馬 秀行
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 平井 良也 (TEL) 0463-34-2771
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	6,975	△2.6	1,175	△14.2	1,269	△11.9	756	△12.2
25年3月期第3四半期	7,160	3.0	1,369	10.5	1,441	7.7	861	20.1

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 755百万円(△13.7%) 25年3月期第3四半期 875百万円(22.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	57.60	—
25年3月期第3四半期	65.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	29,183	13,394	45.9
25年3月期	29,357	12,888	43.9

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 13,394百万円 25年3月期 12,888百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	9.00	—	10.00	19.00
26年3月期	—	9.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,704	0.4	1,754	△3.3	1,842	△4.4	1,071	△4.4	81.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

26年3月期3Q	14,667,000株	25年3月期	14,667,000株
26年3月期3Q	1,532,967株	25年3月期	1,532,967株
26年3月期3Q	13,134,033株	25年3月期3Q	13,134,036株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済の概況は、輸出が持ち直しに向かい、各種政策の効果が下支えする中で、家計所得や投資が増加し、景気の回復基調が続くことが期待されております。ただし、海外景気の下振れが、引き続き我が国の景気を下押しするリスクが散見される状況でありました。

このような環境下におきまして、当社グループは周辺売上増強・新商品・新サービスの商品化による収益源の確保に努めるとともに、コスト改善による利益率の維持向上に努めてまいりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりであります。

① 冠婚事業

当事業では、インターネット媒体を中心とした広告の強化を行い、継続してフロントスタッフの新規応対・提案力強化の研修を実施し、一般婚礼の獲得に努めてまいりました。その結果、婚礼情報数や予約数は前年同期比で増加いたしました。その予約の大半は、第4四半期連結会計期間及び来期以降の施行となったため、婚礼施行組数は前年同期比で減少いたしました。

また、婚礼外利用では「チャペルコンサート&ディナー」や季節限定プランなどの広告・営業活動に注力した結果、宴会件数は前年同期比で増加となりました。

その中で、当第3四半期連結会計期間では婚礼施行組数は減少したものの婚礼一組単価は増加し、宴会件数の増加も売上に寄与し増収増益となりましたが、一方で上半期累計の婚礼施行組数のマイナス分をリカバーできませんでした。

その結果、当第3四半期連結累計期間においては、売上高は382百万円（前年同期比9.8%減少）、営業利益は62百万円（前年同期比13.2%減少）となりました。

② 葬祭事業

当事業では、今後中長期的に収益増進が見込まれる基盤づくりとして、12月に営業エリア拡大のため、新事業部として県央事業部を設立し、平成26年1月開業予定で母店となる「湘和会堂本厚木」の建設を進めて参りました。また、既存葬祭施設の中小規模の葬儀にも対応可能なフロアの改装として、当第3四半期連結会計期間では「カルチャーBONDS藤沢」及び「湘和会堂平塚」に大中規模の葬儀フロアを残しつつ、小規模葬儀にも対応可能なマルチ化を実施いたしました。

営業面では、前期に引き続き商品やサービスをより具体的にイメージできるビジュアルツールを活用し、当第3四半期連結会計期間においても参加型葬儀の提案商品「花園」「追悼壇」などを通じて、潜在的な想いを形にする「コンサルティング・セールス・トーク」の研修による生前相談の対応を強化した他、引き続き広告の内容と量の見直しを実施し、施行件数の拡大に努めてまいりました。

また、当社主要エリアにおける当第3四半期連結会計期間の死亡人口増加率は前年同期比で低下し、死亡者数減少の中、シェア率は上昇し、施行件数は増加いたしました。なお、葬儀一件単価は会葬者数の減少により、前年同期比で減少いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間においては、売上高は5,820百万円（前年同期比2.8%減少）、経費については「湘和会堂本厚木」の開業準備費用が一部発生したこともあり、営業利益は1,644百万円（前年同期比6.5%減少）となりました。

③ 互助会事業

当事業では、売上高は188百万円（前年同期比9.3%減少）、営業利益は95百万円（前年同期比12.5%減少）となりました。

④ 介護事業

当事業では、引き続き高齢者向け賃貸住宅の広告強化を実施し、入居者数が順調に推移した結果、売上高は765百万円（前年同期比3.4%増加）、営業利益37百万円（前年同期比35.6%増加）となりました。

以上により、当第3四半期連結累計期間における売上高は6,975百万円（前年同期比2.6%減少）となり、上半期と同様に電算システムのハード・ソフト全面入れ替え経費及び子会社調理部門の効率化に関わる最終の費用が当第3四半期連結会計期間に発生し、これにより当該電算システムの入れ替え及び効率化に関わる改修は完了となった結果、営業利益は1,175百万円（前年同期比14.2%減少）、経常利益は1,269百万円（前年同期比11.9%減少）、四半期純利益は756百万円（前年同期比12.2%減少）となりました。

なお、各事業の売上高、営業損益はセグメント間の取引による金額を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の連結財政状態は、総資産は前連結会計年度末に比較して173百万円の減少となりました。流動資産では、法人税等の支払及び有形固定資産の取得等により、現金及び預金が427百万円減少、有価証券が取得、償還、振替等により406百万円の減少となりました。また、投資その他の資産では、投資有価証券が取得、償還、振替等により600百万円増加しております。

負債合計では、前連結会計年度末に比較して680百万円の減少となりました。流動負債では、法人税等の納付により未払法人税等が322百万円減少いたしました。固定負債では、前払式特定取引前受金が215百万円減少しております。

純資産は、前連結会計年度末と比較して506百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月7日に公表いたしました通期の業績予想から修正は行っておりません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在入手しております情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,607,439	6,179,777
売掛金	243,732	214,995
有価証券	7,207,190	6,800,657
商品及び製品	46,394	53,388
原材料及び貯蔵品	107,743	123,618
繰延税金資産	102,387	32,579
その他	103,931	129,937
貸倒引当金	△1,654	△1,603
流動資産合計	14,417,164	13,533,350
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,055,885	3,912,961
機械装置及び運搬具(純額)	73,777	96,938
工具、器具及び備品(純額)	161,378	147,536
土地	6,922,526	6,922,526
その他	32,656	222,341
有形固定資産合計	11,246,224	11,302,303
無形固定資産	45,414	35,309
投資その他の資産		
投資有価証券	912,063	1,512,374
長期貸付金	39,500	30,000
長期預金	600,000	600,000
繰延税金資産	281,479	302,546
その他	1,816,002	1,868,074
投資その他の資産合計	3,649,045	4,312,995
固定資産合計	14,940,684	15,650,608
資産合計	29,357,849	29,183,959

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	214,242	235,379
未払法人税等	520,761	198,553
掛金解約手数料戻し損失引当金	9,712	7,215
その他	797,202	633,369
流動負債合計	1,541,917	1,074,517
固定負債		
繰延税金負債	41,300	38,344
退職給付引当金	67,570	72,681
役員退職慰労引当金	86,102	85,764
資産除去債務	97,890	100,128
前払式特定取引前受金	14,609,274	14,393,521
その他	25,522	24,321
固定負債合計	14,927,660	14,714,762
負債合計	16,469,578	15,789,280
純資産の部		
株主資本		
資本金	785,518	785,518
資本剰余金	2,838,393	2,838,393
利益剰余金	9,921,438	10,428,399
自己株式	△670,468	△670,468
株主資本合計	12,874,881	13,381,841
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金	13,389	12,837
その他の包括利益累計額合計	13,389	12,837
純資産合計	12,888,270	13,394,679
負債純資産合計	29,357,849	29,183,959

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	7,160,797	6,975,485
売上原価	4,886,546	4,837,111
売上総利益	2,274,250	2,138,374
販売費及び一般管理費	905,222	963,098
営業利益	1,369,028	1,175,276
営業外収益		
受取利息	20,963	21,399
受取配当金	1,795	1,982
掛金解約手数料	26,020	32,184
その他	50,419	47,396
営業外収益合計	99,199	102,963
営業外費用		
供託委託手数料	4,303	4,220
掛金解約手数料戻し損失引当金繰入額	19,417	1,122
保険解約損	674	1,474
その他	2,503	2,082
営業外費用合計	26,899	8,899
経常利益	1,441,328	1,269,340
税金等調整前四半期純利益	1,441,328	1,269,340
法人税、住民税及び事業税	533,336	466,518
法人税等調整額	46,294	46,314
法人税等合計	579,631	512,833
少数株主損益調整前四半期純利益	861,697	756,506
四半期純利益	861,697	756,506

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	861,697	756,506
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	13,796	△551
その他の包括利益合計	13,796	△551
四半期包括利益	875,494	755,955
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	875,494	755,955
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	冠婚事業	葬祭事業	互助会事業	介護事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	423,389	5,990,646	3,490	739,697	7,157,224	3,573	7,160,797
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	204,764	—	204,764	—	204,764
計	423,389	5,990,646	208,255	739,697	7,361,989	3,573	7,365,562
セグメント利益	72,311	1,760,137	109,319	27,465	1,969,233	885	1,970,118

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,969,233
「その他」の区分の利益	885
全社費用(注)	△601,089
四半期連結損益計算書の営業利益	1,369,028

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	冠婚事業	葬祭事業	互助会事業	介護事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	382,066	5,820,568	4,151	765,061	6,971,849	3,636	6,975,485
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	184,635	-	184,635	-	184,635
計	382,066	5,820,568	188,787	765,061	7,156,484	3,636	7,160,121
セグメント利益	62,750	1,644,855	95,661	37,248	1,840,515	790	1,841,306

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,840,515
「その他」の区分の利益	790
全社費用(注)	△666,030
四半期連結損益計算書の営業利益	1,175,276

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。